



広報

いかた

-Ikata-

2024

10

NO.235

祝



【今月の表紙】

祝🌸・おめでとうございます

敬老の日 / よろこび大久（大久）

三机・瀬戸町民センター、よろこび大久、つわぶき荘（伊方）の敬老会取材しました。

百歳超え、満百歳、白寿、米寿、敬老会の皆さまをお祝いし、町からお祝い状と記念品が贈られました。よろこび大久では、入居者18名全員で歌を歌ったり、じゃんけんをして勝った人はプレゼントをもらったりと楽しい時間を過ごされていました。おめでとうございます。これからもお元気で過ごしてください。

目次 - CONTENTS -

- | | | | |
|----|--------------------------|----|-------------------------|
| 3 | フォトリポート | 21 | 佐田岬半島ミュージアムだより |
| 6 | 敬老の日 | 22 | 三崎高校だより / 伊方スポーツセンターだより |
| 7 | 俳句トーク（投句） | 23 | 教育ニュース |
| 8 | 町からのお知らせ | 25 | 子育てナビ |
| 17 | 募集・お知らせ | 26 | 健康ひろば |
| 18 | カレンダー | 28 | 図書館だより |
| 19 | 相談事業 / 年金ひろば / 伊方町クリーン情報 | 29 | 地域おこし協力隊通信 |
| 20 | 人権学習シリーズ | 30 | あの人この人 |



授業の様子



ホストファミリーとの休日

第2回高校生海外語学研修事業7/20～8/6

伊方町の高校生5名が7月20日から8月6日までの約3週間、アメリカ・シアトルとカナダ・バンクーバーでの語学研修に参加しました。シアトルでは、マイクロソフトビジターセンターとボーイング・エバレット工場といった世界的大企業を見学しました。シアトルで2日間を過ごした後、バンクーバーでの語学研修が始まりました。研修では、5～6人のグループにそれぞれ先生が1人付き、サポートをしてくれます。日本とカナダの文化や生活習慣の違い、カナダの州についてなどたくさんのことを学びました。英語レッスンが終わった午後には、地域散策やコロンビア大学などへ行きました。参加者は、バンクーバーではホームステイをし、学校でも家庭でも英語づけの日々を過ごしました。

参加者からは、「英語に対するモチベーションが上がった」、「英語をはじめとするコミュニケーション力が上がり、積極性が身についた」といった感想をいただきました。出発するときには不安げな面持ちだった生徒たちが、達成感に満ちた表情で帰ってきました。生徒たちにとって満足のいく研修となったのではないかと思います。



新入社員異業種コラボ研修in伊方町

8月5日から7日の3日間、伊方町役場の新入職員のほか、四国電力、STNet、南海放送の新入社員（合計15名）が、町内で2泊3日の研修を行いました。

「地域に根付いた住民参加型イベントを開催するにあたって必要なモノとは？」をテーマに、主要施設の視察や住民との意見交換の後、チームに分かれてグループワークを行い、最終日には高門町長に企画案を発表しました。

各チームからは「のど自慢大会」や「星空シネマ」のほか、「魚のつかみ取り等を盛り込んだトライアスロン大会」の提案があり、実現性等を含め引き続き検討していきます。

民間企業との連携のなかで人材育成に向けた新たな取り組みであり、参加者からは「参加して良かった」「伊方町に住んでいるけど、まだまだ知らないことが多かった」「幅広い視野で物事を考えるようになった」などの感想があり、とても有意義な研修になりました。



中央教室「藍染体験」

8月7日に佐田岬半島ミュージアムにある岬藍（はなあい）において、中央教室の藍染体験が行われました。この事業は、夏休み期間中の小学生を対象に、体験を通じて様々な学習をしておうと中央公民館が企画したものです。児童たちは慣れない体験に戸惑いながらも、懸命に布を染め、最後の洗い流す作業ではびしょ濡れになりながらもやり遂げました。

児童たちは藍染を体験することで、一つのものを作る楽しさや大変さなどを感じることができました。作品の完成はおおよそひと月程度かかるそうですが、この日の空や海のようにきれいな藍色に染まってくれることでしょう。

第71回三崎夏季体育大会

8月14日に三崎公民館と伊方町スポーツ協会三崎支部が主催で三崎夏季体育大会が開催されました。競技結果は次のとおりです。

ソフトボール	優勝	中村・南西部地区	
	準優勝	上地区	
レクバレー	優勝	中村地区	
	準優勝	須賀地区	
卓球	1部優勝	石谷	豊喜さん
	準優勝	古田	晴加さん
グラウンドゴルフ	1部優勝	堀元	康弘さん
	2部優勝	平井	光夫さん



半島地域の新盆行事

町内では、毎年各地区において独特の新盆行事が行われています。今回は川之浜地区と松地区の行事をご紹介します。

8月15日、川之浜地区で、「ナッポイドウ」と「おしよる船流し」が行われました。新盆を迎えた家族が海岸に集まり、鐘と太鼓に合わせて「ナーミド、ナーミド、ナッポイド」の掛け声で、笹に付けた短冊が全部落ちるまで地面にたたきつけて供養します。夕方からは「おしよる船流し」が行われました。朝早くから地区の方々が集まりおしよる船を作り、船には故人の好んだお供え物を乗せて海へ流します。また、かつては故人に見立てた市松人形を乗せていましたが、最近は顔を掘った茄子を代用しています。時代が変わりつつも伝統が受け継がれています。

また同日、松地区で伝統行事「モウナ」が行われました。笹竹に子どもを産まなかった女性の着物を着せて、袖にはアワビの殻を付けて「モウナ」と呼ばれる人形を作ります。初盆を迎えた家族や地域の方々が集まり、お宮やお寺で「モウナ、モウナ、モーミードーブ」と3回唱え、最後に「セーッ」と声をかけながら人形を揺らし供養します。今年も地域の伝統行事が力強く行われました。



おしよる船



川之浜地区の「ナッポイドウ」



松地区の「モウナ」

「佐田岬体験博」 佐田岬灯台エメラルドタイムツアー

8月22日、佐田岬灯台エメラルドタイムツアーが開催されました。先月号でご紹介した佐田岬体験博の一環です。

参加者、主催者11名は灯台へと歩きました。この日は特別に灯台の中に入り、陽が落ちて暗くなったところエメラルド色に輝いた灯台をみなさんが感激していました。





JAF愛媛支部と連携協定を締結しました

8月26日、伊方町と一般社団法人日本自動車連盟（JAF）愛媛支部との連携協定締結式を行いました。今回の協定はお互いの有する資源を活用して、観光振興及び交通安全意識とマナーの向上に取り組み、地域の活性化、安心安全な地域社会の実現を目的としています。

締結に際し、高門町長は「町の観光情報の発信や、交通安全教室の実施により、地域の活性化と安心・安全な社会の実現を進める心強いパートナーとして共に取り組みを進めたい。」と話し、JAF愛媛支部の岩本事務所長は「伊方町の魅力を全国のドライバーに発信することにより、伊方町を訪れる方が増え、また地域特有の交通課題についても知恵を出しながら解決していきたい。」と述べられました。



佐田岬みつけ隊「小さな親切」実行章受章

9月3日、佐田岬半島ミュージアムにて、「小さな親切」実行章伝達式が行われ、ミュージアムサポーター・佐田岬みつけ隊が「小さな親切」実行章を受章しました。この章は、県内においてささやかな親切、思いやりのある行為を行った個人・団体を表彰する章で、佐田岬みつけ隊のこれまでの活動が評価されました。隊長の道元平さんは「アコウ樹清掃を始めて、今年で10年目に入りました。毎月、落葉や果実、ゴミ等を片付けています。年末には文化財大掃除も行っていること等が評価され、大変嬉しく、励みになります。」と受章後に話されていました。



第76回愛媛県中学校総合体育大会 競技結果 令和6年度全国中学校体育大会 競技結果

7月14日(日)から開催された愛媛県中学校総合体育大会では、八幡浜・西宇和地区中学校の代表として、伊方町の生徒たちが躍動しました。大会結果は次のとおりです。

バレーボール	瀬戸中	男子バレーボール		
		1回戦 対 港南・中山	0-2	
陸上	伊方中	女子1年1500m	7位	浪下 琴音
水泳	瀬戸中	男子3年200m自由形	3位	高藤 颯心
	瀬戸中	男子3年400m自由形	6位	高藤 颯心



8月18日(日)、四国地区の代表として、富山県で開催された令和6年度全国中学校体育大会において、伊方町在住の生徒たちが活躍しました。大会結果は次のとおりです。

ソフトボール	愛媛ASTRAIA		
	1回戦 対 Bluestar(静岡)	1-5	
【選手】	瀬戸中	佐々木瑞姫(中3)	
	伊方中	平家 沙奈(中3)	
	伊方中	菊池 羽夏(中2)	



長生きの秘訣は・・・？ ご長寿祝い、町長が訪問

今年度、満100歳を迎える浅日ヨシエさん（志津）と、101歳を迎える土居静子さん（よろこび大久）のご長寿を祝い、9月6日に高門町長が表敬訪問しました。

1件目は、浅日ヨシエさん。ご家族の事や、若い頃の話で懐かしんだあと、元気の秘訣は、「なんでも食べること。好きなものも自分で作ります。」と教えていただきました。「あと2、3年はここにいたい。家を開けていたら子ども達も来てくれる。」と、話されました。掃除機もご自身でかけるそうで、松山市在住の娘・橋本重美さん／後藤美紀子さんの毎月の帰省を楽しみにされています。最後に、町長と握手をしながら涙されたヨシエさん。無理はしすぎず、これからも元気で過ごしてください。



2件目は、よろこび大久で最高齢者の土居静子さん。午前中はレクリエーションや体操、午後からはゆっくり自由な時間を過ごされています。元気の秘訣は、「好き嫌いせず食べ、いろんなことがあるけどクヨクヨせず、皆と笑顔で過ごすこと。それが一番。」と静子さん。町長から祝い状を受け取られ、満面の笑みを見せてくださいました。これからも、他の利用者さんと、笑顔でお過ごしください。



今年度の敬老会該当者（昭和35年4月1日以前の生まれ）は総勢3,950人（男性1,735人、女性2,215人）です。4月1日現在の愛媛県の高齢化率は33.8%。伊方町の高齢化率は49.8%です。町内の最高齢者は、女性106歳、男性が103歳です。

町では、百歳超え、満百歳、白寿、米寿を迎える皆さんへ、祝い状と記念品を贈らせていただきました。この度はおめでとうございます。これからもお健やかに過ごしてください。



佐田岬トーク(投句)第一〇回 入選句決定!

夏の日に^{ふたみ}二海に響く瀬戸の歌 道下 誠

きなはいや伊方まつりに合わせて、北海道泊村から四名の小学生と三名の引率者が伊方町を訪れました。この俳句は、引率者の一人である泊小学校の道下誠校長先生の俳句です。佐田岬半島ミュージアムの屋上で美しい二つの海を見ていると、路上から『みかんの花咲く丘』が流れてきたと詠んだ句です。堀切から望む広々とした美しい風景とそこに流れるさわやかな音楽が半島ののどかな時間を表現した素晴らしい句です。

今回の締切は、十月十九日です。投句箱の傍に俳句用紙がありますので、気軽にトーク(投句)してください。皆様からの様々なトーク(投句)をお待ちしております。

伊方町教育委員会 生涯学習係

特選

鬼百合は波音響く崖の上

伊方町 昔の男前

青い海を背景にした鬼百合の赤があざやか。いかにも佐田岬半島の鬼百合ですね。

入選

蝉の声止んで半島海青し

八幡浜市 はまちゃん

半島の夏の瞬間が目に見えます。海がいつそう青くなりました。

石垣のセミの抜け殻そつと取る

松山市 岡本 大翔

半島のセミの暮らしぶりが分かります。「そつと」に空蝉への親愛感が出ています。

青の道佐田の岬でじゃこ天喰う

大分市 としちゃん

じゃこ天がうまそう。「青」が味を引き立てました。

青岬麦わら帽子の影二つ

伊方町 雨おとこ

「影」に注目したところがいいです。ことさらに岬の影はくつきりしていたのですね。

セミの声六時に起きて二度寝する

伊方町 中学生 水本 稀唯

二度寝を楽しむのも夏休みの楽しみかも。気分には感します。

佐田岬夜空に光る星一つ

伊方町 中学生 三好 蒼空

佐田岬、かつこうがいいなあ。こんな星を見に行きたい。

セミの声私もそこへ交じりたい

伊方町 中学生 魚海 幸恵

「そこへ交じりたい」がいい発想です。ボクも蝉の仲間になつてみたいです。

授業中今年最初のセミが鳴く

伊方町 中学生 竹上 夢唯

授業を中断、クラスのみんなが蝉を聞いたのでしょうか。いいクラス!

海で力ニを二十二ひきとつた夏休み

伊方町 小学生 高藤優衣奈

二十二という具体的な数字がいいです。満足した感じ!

選・講評 俳人 坪内 稔典(伊方町九町出身)

サイクリング佐田岬2024開催について

時 10月6日(日)
午前8時～開会式
午前8時30分スタート

内 ■ミドルコース
スタート：八幡浜みなと
ゴール：佐田岬はなはな
■ロングコース
スタート・ゴール：八幡浜みなと
折り返し：佐田岬はなはな



日本一細長い佐田岬半島の魅力を満喫できる約100kmのコースを自転車が駆け抜けます。公道封鎖を行いませんので、自転車を見かけた際は、車のスピードを緩めていただくなど、参加者への配慮をお願いします。

問 佐田岬広域観光推進協議会事務局（伊方町）
TEL 38-2657



IKATA Information

町からのお知らせ

ALT紹介

マリッサ・メイ・
ニッカーソン

Hello Ikata



こんにちは。私はマリッサ・メイ・ニッカーソンと申します。瀬戸中学校と大久小学校の新しいALTです。アメリカのミシガン州のデクスターからまいりました。今年の4月にミシガン州立大学を卒業いたしました。ミシガン州立大学で、歴史と日本語を勉強いたしました。日本に来るのは初めてで、日本語は少しできますが、まだ勉強中です。日本の歴史と文化に興味がありもっと学びたいと思います。日本にいる間に、色々な所に行ってみたいです。趣味は編み物、音楽、読書です。こちらに来てから伊方町の美しい景色に魅了されています。また、出会った方々にも温かく接してもらっています。ありがとうございます。これからよろしくお願いいたします。

第7回伊方町チャリティーゴルフ大会開催！

時 11月3日(日)
9：00～
所 愛媛ゴルフ倶楽部（喜多郡内子町論田950番地）
内 本大会は、チャリティー活動を目的としたゴルフ大会です。
集まった寄付は社会福祉協議会を通じて寄付を行います。
ダブルペリア方式（組合せは事務局で行います。）
対 伊方町在住者及び勤務者
定 50名程度
￥ 3,000円 ※別途プレー費が必要
申 申し込み締切：10月15日(火)
申込用紙を事務局へご提出ください（FAX可）
電話でのお申込みも受け付けております。
申込用紙は文化・スポーツ推進係、各公民館に用意
（伊方町HPからもダウンロードできます。）
問 教育委員会事務局 文化・スポーツ推進係
TEL 38-2661 FAX 38-1179
※組合せにつきましては、後日、郵送等で通知いたします。



スマホ教室のご案内

- 時 所** ①10/24(木) 伊方町役場 本庁6階 大会議室 10:00~11:00
②10/24(木) 伊方町役場 本庁6階 大会議室 13:00~14:00
③11/20(水) 瀬戸町民センター 2階 会議室 10:00~11:00
④11/20(水) 三崎支所 2階 多目的会議室 13:00~14:00
⑤11/20(水) 三崎支所 2階 多目的会議室 15:00~16:00

※①~⑤は全て同じ内容です。ご都合のよい回をお申し込みください。

内 「スマホをもっと使いこなしたい」、「スマホに変えたけど使い方が分からない」
そんなお悩みありませんか？

今回、株式会社モバイルコム様が来庁され、スマホの使い方を楽しく教えていただけます。ぜひ、この機会にぜひ参加してみませんか？

【講座内容】

かんたんなインターネットやアプリの使い方など、基本操作を中心にご案内します。また、スマホの普段のお困りごとやご不明点にも個別にお答えいたします。

対 スマホをお持ちの方（当日はスマホ持参必須）

定 各回定員 8 名（先着順）

¥ 無料（※講座内ではご自身のスマホを使用するため、必要な通信量は受講者負担です。あらかじめご了承ください。）

申 お電話

問 総合政策課 まちづくり・DX政策係
TEL 38-2659



第4回「でじラボ伊方町」の開催について

時 10月4日(金)

13時30分～（60分程度）（受付13時00分～）

所 伊方町役場 6階 大会議室（伊方町湊浦1993番地1）

内 全国のITベンダーや先進企業の方々にお越しいただき、最新テクノロジーに関するセミナー



（勉強会）を定期的（2か月に1回）に開催します。

第4回の今回は、弓立 寛氏（株式会社アート・エクスプレス 代表取締役）を講師にお招きし、「間違いだらけのSNS」をテーマに御講演いただきます。

なお、当日参加も可能とさせていただきますが、事前に下記連絡先まで連絡をお願いいたします。

対 一般社会人、役場職員、高校生 等

¥ 無料

申 問 総合政策課 まちづくり・DX政策係
TEL 38-2659

指定管理者の募集のお知らせ

次の3施設について、指定管理者の募集を行います。詳しくは担当係までお問合せください。

◆募集施設

- ①伊方町観光交流拠点施設（佐田岬はなはな）
- ②瀬戸アグリトピア
- ③三崎製氷施設

◆管理期間

令和7年4月1日から令和12年3月31日まで（5年間）

◆募集要項

各担当係で交付します。

町のホームページからもダウンロードできます。

◆応募期間

令和6年9月26日(木)から令和6年10月25日(金)

- 問** ①観光商工課 施設整備係 TEL 38-2657
②農林水産課 農業等支援係 TEL 38-2651
③農林水産課 水産支援係 TEL 38-2651



愛媛県観光スポーツ文化局 まなび推進課事業 「ふるさと愛媛学」出前講座 IN 佐田岬半島ミュージアム テーマ「昭和の伊方町の産業とくらし」

時 11月3日(日・文化の日)

13:30~15:30

所 佐田岬半島ミュージアム 2階会議室

内 「佐田岬半島の交通の変化」、「伊方町の産業と人々のくらし」などについての講座。愛媛県では、「ふるさと愛媛学」普及推進事業に取り組んでいます。今回は、伊方町についてこれまでの調査資料をもとに、佐田岬半島の昭和のいとなみにスポットを当ててお話しします。

(講師：楠橋佑樹 くすはしゆうき、愛媛県観光スポーツ文化局まなび推進課研究科 社会教育主事)

対 お子様から大人の方までどなたでもご参加いただけます。

定 定員30名程度、先着要予約

￥ 参加費無料

申 お電話・FAX・メールでお申込みください。

問 佐田岬半島ミュージアム

TEL 21-3400 FAX 21-3401

メール sh.museum@town.ikata.ehime.jp

国際交流員による英会話教室受講生を募集しています

10月23日(水)から、伊方町国際交流員(CIR)のアン・ドリュー・ジョンソンによる英会話教室(全15回)を開催します。初級・中級クラスの受講生各10人を募集しています。この機会にぜひ英会話を学んでみませんか。

※初級クラスは、あいさつ、自己紹介等、簡単な英会話で小学生高学年から受講できるレベルです。

※中級クラスは、日常の英会話がある程度できるレベルです。

対 伊方町国際交流協会会員

※申込時に入会可能、協会費3,000円が必要

申 10月16日(水)

※申込書は町ホームページから取得可能

時 毎週水曜日

(初級19:00~、中級20:00~)

所 本庁3階 会議室

￥ 無料

申 問 申込・お問い合わせは伊方町国際交流協会事務局(生涯学習係内) Tel 38-2661

◎詳細は、町ホームページからご確認ください。



町営住宅入居者募集

◆ 申込期限

10月7日(月) 17:00まで

◆ 入居資格

収入基準や地方税等公共料金の滞納がないこと等の基準を満たす必要がありますので、詳しくはお問い合わせください。

◆ その他

- ・修繕期間が必要な未修繕物件も含まれます。
- ・申込み多数の場合は抽選となります。
- ・詳しくはお問い合わせください。

問 建設課 建設管理係 TEL 38-2656

番号	団地名	場所	募集戸数	間取り	月額家賃(※1)	建築年度
①	伊方団地	湊浦	1戸	3DK	22,100円~32,900円	平成21年
②	湊中団地	湊浦	3戸	3LDK	46,800円~72,200円	平成24年
③	三机団地	三机	6戸	2DK	14,100円~22,300円	平成1年
④	上倉団地	上倉	3戸	3DK	6,600円~9,800円	昭和58年
⑤	砂田団地	二名津	4戸	3DK	12,300円~18,400円	昭和61年
⑥	水口団地	二名津	1戸	3DK	13,600円~20,300円	平成2年
⑦	亀ヶ池住宅	加周	1戸	3DK	15,000円	昭和56年
⑧	塩成振住宅	塩成	1戸	2DK	10,000円	昭和59年
⑨	内の浦住宅	串	1戸	4K	13,000円	昭和54年

※1 ①~⑥の家賃は所得に応じた額になります。⑦~⑨の家賃は定額です。

※2 伊方団地(No.1)、湊中団地(No.2)以外の物件はエレベーターはありません。

令和6年度後期高齢者歯科口腔健康診査について

時 6月1日(土)～令和7年2月28日(金)

内 愛媛県後期高齢者医療の被保険者の方を対象に、無料の歯科口腔健診を実施しております。お口の健康は、おいしい食事、楽しい会話はもちろんのこと、全身の健康にもつながります。この機会にぜひ歯科口腔健診を受診してください。

●健診項目

- ①問診
- ②歯の状態（現在ある歯、入れ歯のかみ合わせやかむ力の確認）
- ③口腔機能評価（口の中の健康診査）
- ④保健指導



●受診方法

愛媛県後期高齢者医療広域連合へ電話または町民課医療対策係の窓口にて直接お申込みください。後日、クーポン券、受診票、質問用紙、登録歯科医院一覧表等をセットにして郵送いたします。

※広域連合から受診をお勧めする方には、クーポン券を送付します。

クーポン券が届いたら、事前に実施医療機関に予約のうえ受診してください。

●注意事項

- ①歯科健診は期間中に1回のみです。後日重複受診が判明した場合は費用を請求させていただきますのでご了承ください。
- ②歯科口腔健診は無料ですが、その後の治療が行われる場合は有料となります。
- ③令和5年度より、訪問による後期高齢者歯科口腔健診が実施されております。
対象者のうち、骨折等で通院が難しい方や介護認定を受けている方が対象となります。詳細については、後期高齢者医療広域連合へお問い合わせください。

対 愛媛県後期高齢者医療被保険者の方

※6か月以上継続して入院している方や施設等に入所・入居している方は対象外です。

※受診をお勧めする方には、個別にクーポン券等を送付します。

申 愛媛県後期高齢者医療広域連合に電話、または町民課医療対策係の窓口で直接お申し込みください。

愛媛県後期高齢者医療広域連合事業課保健事業係
町民課 医療対策係

問 愛媛県後期高齢者医療広域連合事業課保健事業係
広域連合 電話(089)911-7739 FAX(089)911-7735

発達支援ほのぼーのいかた オープンについて

発達支援ほのぼーのいかたを、2024年10月から伊方町地域振興センター3階に開設します。

発達に気になるお子様の通いの施設となります。学校から自宅等までの送迎も行います。

午前中は保育所や幼稚園を対象とした児童発達支援、お子様の通われる施設へ訪問する保育所等訪問支援。午後は小学生～高校生までを対象とした放課後等デイサービスを行います。

営業時間は月曜日～金曜日の9時～18時、土日祝日・お盆・年末年始はお休みです。

問 発達支援ほのぼーの TEL 0893-57-9112



野良猫（地域猫）対策支援事業について

内 この事業は、公益社団法人愛媛県獣医師会が野良猫（地域猫）の不妊手術を無償で行っている事業です。今年度も支援事業の受付を10月から下記のとおり実施します。

野良猫（地域猫）対策支援事業

- ・事業実施団体：(公社)愛媛県獣医師会
- ・不妊手術等経費：無料
- ・対象猫：生後6カ月以上のメスの野良猫
- ・実施頭数：愛媛県下で約150頭
- ・申込受付期間：令和6年10月1日(火)～令和6年10月31日(木)
- ・申込窓口：役場町民課環境政策係・瀬戸支所・三崎支所
- ・不妊手術の開始：令和6年11月中旬以降

※助成ができる頭数には限りがあり、申請した全ての野良猫（地域猫）が助成対象になるわけではありませんので、ご理解をお願いします。

※伊方町単独の不妊・去勢補助もごございますので町民課までお問い合わせください。

問 公益社団法人愛媛県獣医師会 TEL 089-948-5367



伊方発電所の状況



①運転状況について（令和6年8月末日現在）

伊方1号機（廃止措置）
伊方2号機（廃止措置）
伊方3号機（第17回定期検査中）

②伊方発電所3号機 1次冷却材ポンプ3C封水注入系統フランジからの漏水について

定期検査中の伊方発電所3号機において、8月1日15時15分頃、原子炉格納容器内の床に水たまりがあることを確認しました。

現地を確認したところ、水たまりについては、1次冷却材ポンプ3Cの点検のために開放した封水注入系統配管フランジからの漏水であることを確認しました。また、当該配管フランジより漏水が継続していたため、当該配管フランジに閉止蓋を取り付け、漏水は停止しています。

水たまりは原子炉格納容器内の1次冷却材ポンプ3C付近に留まっており、外部への漏えいはありませんでした。

漏水量は約14リットルで、分析の結果、放射エネルギーは、 $2.7 \times 10^5 \text{Bq}$ と推定しました。

今後詳細を調査します。

③伊方発電所3号機 原子炉補助建屋1階原子炉コントロールセンタ3Aのケーブル焦げについて

定期検査中の伊方発電所3号機において、8月5日11時07分、原子炉補助建屋1階にある原子炉コントロールセンタ3Aに解線されたケーブルの接続端子に焦げがあることを係員が確認し、11時14分に消防署へ連絡しました。

その後、12時52分、消防署が現場にて火災ではないことを確認しました。

調査の結果、原子炉コントロールセンタ3Aは停電中であり、点検のため解線していたケーブルの下流側にある海水ピット回転バースクリーン3A用スイッチを「入」としたことにより、解線していたケーブルに電流が流れ、接続端子が焦げたものと推定しました。

その後、焦げていた接続端子を取り替え、ケーブル等の健全性確認を行い、8月6日10時10分、通常状態に復旧しました。

今後詳細を調査します。

④伊方発電所3号機 特重建屋火災感知器の誤作動について

定期検査中の伊方発電所3号機 特重建屋において、8月6日0時21分に火災を示す信号が発信されたことから、0時23分に消防署へ連絡しました。

その後、1時04分、消防署が現場にて火災ではないことを確認しました。

火災の発生を示す信号が発信した火災感知器の取り替えを行い、火災発生を示す信号の再発信がないことから、当該火災感知器の誤作動と判断し、2時40分、通常状態に復旧しました。

⑤旧塵埃焼却炉建屋の火災感知器の誤作動について

8月19日22時28分、旧塵埃焼却炉建屋において火災の発生を示す信号が発信したことから、22時38分に消防署へ連絡しました。

また、初期消火班が現地確認を行い、22時42分、炎や発煙等が無いことを確認しました。

また、23時13分、消防署が現場にて火災ではないことを確認しました。

原因調査のため、当該建屋の火災感知器の確認作業を実施したところ、当該建屋の火災を示す信号が停止し、その後、火災の発生を示す信号の再発信がないことを確認しました。

当該建屋は火災の発生を防止するため、立入制限措置を行い、本日電気の供給を停止し、当該建屋に保管している物品については、搬出しました。

今後詳細を調査します。

このほか、8月1日、17日に作業員の負傷・体調不良の連絡がありました。

これらの事象によるプラント及び環境への放射能の影響はありません。

「奨学金返還支援助成金」の申請はお済みですか？

町の最重要課題である人口減少対策に向けて、移住・定住の促進と地域活性化を担う人材を確保するため、奨学金返還支援助成金を行っています。



【制度の概要】

項 目	内 容
支 援 内 容	・助成率 奨学金返還金の合計額の1/2（利息を除く） ・上限額 10万円／年 ※申請日の属する年度の前年度の返還額が対象 ※繰上償還及び滞納繰越による返還金は対象外
支 援 期 間	最大20年
支 援 対 象 者	以下の要件のいずれにも該当する者 (1) 交付申請日の属する年度の前年度の4月1日から交付申請日までの間、引き続いて定住し、就業している者又は求職者等 ※定住とは、永住の意思を持って居住し、町の住民基本台帳に記録され、かつ、生活の本拠が町内にあること。 ※求職者等とは、公共職業安定所に求職の申込みをしている者や専業主婦又は専業主夫のほか、正当な理由で就労ができない者も含む。 (2) 交付申請日の属する年度の前年度の4月1日から3月31日までの間に、地域活動を行っていること。 (3) 他の制度による助成金等を受けていないこと。 (4) 奨学金の返還及び町税等の滞納がないこと。
対象となる奨学金	・伊方町奨学資金 ・独立行政法人日本学生支援機構の奨学金（第一種・第二種） ・その他町長が適当と認める奨学金等

【手続方法】

下記のお問い合わせまでご連絡をいただくか、町のホームページをご確認ください。

問 総合政策課 まちづくり・DX政策係 TEL 38-2659

【伊方町HP】

伊方町奨学金返還支援助成金



講演会のお知らせ

エネルギーと環境について、知識を深めていただくために講演会を開催します。多数の方の参加をお待ちしております。

時 11月29日(金) 午後1時30分～3時30分

所 八幡浜市民文化活動センターComican（コミカン）

（八幡浜市本町一丁目62番地1）

「エネルギー危機が変えた世界の原子力事情」

国際環境経済研究所所長、常葉大学名誉教授

山本 隆三 先生

¥ 無料

定 100名

申 公益財団法人伊方原子力広報センター

問 （公財）伊方原子力広報センター

TEL (0894) 38-2036

FAX (0894) 38-2026

HP <http://www.ikata-dr-sada.or.jp/>

※電話、二次元バーコードにより、11月27日(木)までに申し込んで下さい。

定員に達していない場合は当日の受付も可能です。

講演会申込
QRコード



行政相談所開設日の変更について

広報いかた9月号にてお知らせしておりました行政相談所の開設日程につきまして、次のとおり一部変更となりますのでお知らせします。

変更前 10月23日(水)

13：30～16：00 三崎支所

変更後 10月21日(月)

13：30～16：00 三崎支所



第25回アメリカ友好姉妹都市交流事業

伊方町とアメリカ・レッドウィング市との交流事業が実施され、今年で18回目を迎えました。レッドウィング市の学生5名と引率者1名は7月22日から8月1日の間、きははいや伊方まつりへの参加や文化体験などの活動を通して、伊方町の中学生たちと交流を深めました。

8月1日から13日には、広報いかた8月号で紹介した派遣団の8人がアメリカ・レッドウィング市へ行ってきました。その8名の体験記をご紹介します。

『海外派遣を通して』

伊方中 朝井 結豊

僕は、今回の海外派遣を通していろいろなことを学びました。ホストファミリーの方々は、優しく、自分たちのことをとても気遣ってくれ、心が温くなりました。自身の目標であったコミュニケーション能力の向上にも努めることができ、また英語も少し話せるようになりました。

ホームステイ中は、一日が過ぎるのがとても早く感じました。レッドウィング市を離れるときは寂しくなり、また行きたいと思いました。今回のことは決して忘れません。このような機会をいただき、本当にありがとうございました。



『海外派遣事業を通して感じたこと』

瀬戸中 木村 一太

僕はこの海外派遣を通してとても多くのことを学びました。レッドウィング市は思っていたよりも広く、ミシシッピ川と山に囲まれた自然の多い街でした。現地の人はとても優しく僕たちを大歓迎してくださいました。ホストファミリーの方とコミュニケーションをとるのがとても楽しかったです。英語を聞き取るのが難しい時もありましたが、ホストファミリーの方は僕が分からなくてもゆっくりと、丁寧に話してくださいました。また必ず会いに行きたいです。そのためにこれからもっと英語力を高めていこうと思います。

『一生の思い出』

伊方中 魚海 幸恵

私は海外派遣を通してたくさんの友達を作ることができました。みんなとても優しく接してくださって約2週間とても有意義な時間になりました。最初はどう声を掛けたらいいのかもわからず積極的な行動ができていなかった私でしたが、アメリカの友達が積極的に声をかけてくださったおかげで毎日がとても楽しかったです。今回の海外派遣活動で私はとても大切なことをたくさん学びました。海外派遣事業に参加して本当に良かったです。



『一生の思い出』

伊方中 岡元 利穂

私は今回の海外派遣で人の温かさや日本との違いを学ぶことができました。私のホストファミリーは、家族みんなで温かく迎えてくれました。最初は翻訳機を使ってコミュニケーションをとっていましたが段々、動作やわかる単語を使ってコミュニケーションをとれるようになりました。レッドウィングは夏でも肌寒い日があったり、夜の9時でも外が明るかったりと日本とは違う部分があり驚くことが沢山ありました。そして、昨年ホストファミリーになった家族にもう一度会えて本当に嬉しかったです。今回の海外派遣で一生の思い出と家族ができました。このような貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。

『ホームステイで学んだこと』 伊方中 篠澤 心春

私は今回の海外派遣に参加して、最初はとても不安で、空港でもすごく緊張していましたが、私のホームステイ先の方たちはとても優しく受け入れてくれました。私の苦手な食べ物を考えて昼食を作ってくれたり、私たちがしたいことを最優先にしてフリーの日は行きたいところへ連れて行ってってくれたり、とても私たちを大切に思ってくれているんだなと感じました。レッドウイングはとてもいいところだなと思いました。またいつか、レッドウイングへ行って今回お世話になった方たちに会いに行きたいです。



『海外派遣を終えて』

伊方中 竹上 夢唯

私は今回この海外派遣に参加して、異文化に触れることの楽しさを知ることができました。初めて食べるものや初めて体験することがたくさんありました。おいしい食べ物を紹介してもらい、全ての行事をアメリカのみんなと楽しんで活動することができました。アメリカで関わってくださった皆さん全員がとても親切で、毎日充実していました。あっという間の2週間でしたが、本当にたくさんの思い出を作ることができました。また機会があったらみんなと交流できたらいいなと思います。

『第2の故郷』

瀬戸中学校教員 篠澤 朋子

Welcome back to Red Wing! 今回で2回目の訪問となったレッドウイング研修では、懐かしい人々と再会することができました。生徒たちにとっても、ホストファミリーをはじめ、協会の方や地域の方との交流が何よりも宝になったと思います。初めて自己紹介する場面では、たどたどしかった英語も少しずつ向上し、最後のスピーチでは涙とともに、感謝の気持ちを一生懸命に伝えている姿がありました。このかけがえのない体験を、伊方町での生活に生かして、大人になっても架け橋となり交流を続けてほしいと思います。



『明るい未来が待っている』

国際交流員 ジョンソン・アンドリュー

今年、レッドウイング姉妹都市委員会のボランティアによる多大な努力に感銘を受けました。パレードからバッファロー・ツアー、ミシシッピ川クルーズ、市内でのマイナーリーグ観戦まで、レッドウイングでの忘れられない10日間を作り上げてくれました。委員会の方々は常に最高のおもてなしをしてくださり、そのおかげで学生たちはアメリカ文化を肌で感じるすることができました。人口が減少し続ける中、伊方町の皆がこの交流プログラムを継続する道を見つけることを願っています。

町内の求人情報をお知らせします

町民や伊方町への移住を考える方に広くお知らせし、町の農・水・商工業などの発展や企業立地、促進・雇用対策のため、「広報いかた」において無料の求人情報を毎月掲載します。

10月1日現在の求人情報です。行き違いにより求人が終了している場合はご了承ください。

※掲載は届け出順です。

求人事業所	住所	求人職種(求人数)	賃金	就業時間	休日	問い合わせ先
朝日共販株式会社	伊方町川之浜652番地1	清掃員パート(1人)	雇用期間の定めなし 試用期間なし 時給930円 労災保険、雇用保険 (週5日勤務の方のみ)	7:30~11:30 時間外労働なし	日外1~3日 ※勤務日数はご相談に応じます	t-matsubara@shirasu.jp 電話番号 0894-53-0776
社会福祉法人伊方町社会福祉協議会	伊方、瀬戸、三崎訪問介護事業所のいずれかで就業	ホームヘルパー(若干名)	【時給】1,200円	8:30~17:30 の間の2時間以上	週休2日制 シフト制 (相談可)	i-social-welfare@mb.pikara.ne.jp 電話番号 0894-38-2360
株式会社佐田岬マネジメント 亀ヶ池温泉	二見 甲1289番地	(1)レストランホール スタッフ(3人) (2)キッチンスタッフ (3人)	試用期間あり(2か月) 時給900円~	時間外労働なし (1) 6:00~10:00 11:00~15:00 17:00~21:00 (2) 6:00~21:00 (うち4~5時間程度)	シフト制により、各セクションで異なる	k.okamoto@kamegaika.com 電話番号 090-2540-1160
アップセルテクノロジー株式会社	中之浜 10番地1 (旧水ヶ浦小学校)	コールセンター スタッフ(20人)	正社員: 月給:21万円~ パートスタッフ:時給1,100円~	正社員: 9:00-21:00の連続する9時間 (休憩1時間) パートスタッフ: 1日5h以上週3回以上	日曜を起算とする各週2日、 夏季(3日)、 GW(3日)、 年末年始(6日)	ikata-saiyo@upselltech-group.co.jp 電話番号 03-5986-0777 携帯番号 080-4154-2236
株式会社長浜リハビリテーションサービス	伊方町川永田 甲1536番地4 (地域振興センター3階)	保育士、児童指導員、児童発達管理責任者、心理師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士	158,144円~238,144円 (ベースアップ手当:3,144円、 資格手当:7,000円、職務手当: 38,000~88,000円) 雇用保険、労災保険、健康保険、 厚生年金保険	9:00~18:00 時間外労働 月平均1~2時間	土日祝日、夏季休暇(8月13日~8月15日)、年末年始(12月29日~1月3日)、年間休日:125日	nagahama.reha@gmail.com 電話番号 0893-57-9112
社会福祉法人伊方社会福祉協会 地域密着型特別養護老人ホーム 三崎つわぶさ荘	伊方町三崎 4414番地1	介護職員(1人)	雇用期間の定めなし 試用期間あり(6か月) 180,054円~ 雇用保険、労災保険、厚生年金、 健康保険	(1) 6:45~15:45 (2) 8:00~17:00 (3)10:00~19:00 (4)13:00~22:00 (5)22:00~7:00 時間外労働あり (月平均2時間)	シフト制による交代制(令和5年度:公休121日)、夏季休暇3日	misakituwabuki@mb.pikara.ne.jp 電話番号 0894-54-0071
八幡浜漁業協同組合	伊方町二見 甲1251番地5	総合職(1人)	試用期間あり(3か月) 【基本給】17万円~20万円 雇用保険、労災保険、厚生年金、 健康保険	8:00~16:30 時間外労働なし	日曜日、祝日、 土曜日半日 (シフト制あり)	info@jf-yawatahama.or.jp 又はm-yamamoto@jf-yawatahama.or.jp 電話番号 0894-22-2811 又は 0894-39-0168
道の駅伊方きらら館	伊方町九町 3番耕地179-1	販売その他(職員・パート・アルバイト)	契約期間なし 試用期間あり(3か月) 職員基本給13万5千円 パート・アルバイト時給900円 職員:雇用保険、厚生年金、 健康保険	8:30~17:30 時間外労働多少あり	不定休	ikata_michinoeki@kirakan.com 電話番号 0894-39-0230
株式会社ヒサシ水産	伊方町湊浦 510番地	じゃこ天 製造スタッフ (1名)	【月給】190,000~230,000円 +早朝手当 試用期間あり(3ヶ月) 雇用保険、労災保険、生年金、 健康保険	6:00~15:00 (休憩1時間) 時間外労働月20時間程度	週休2日制 (シフト制)	hisasisuisan@room.ocn.ne.jp 電話番号 0894-38-2255
		じゃこ天 包装スタッフ (2名)	【月給】980円 雇用保険、労災保険、厚生年金、 健康保険	8:00~17:00 (休憩1時間) 時間外労働月5~10時間程度		
		じゃこ天 出荷スタッフ (1名)	【月給】190,000~220,000円 試用期間あり(3ヶ月) 雇用保険、労災保険、厚生年金、 健康保険	8:00~17:00 (休憩1時間) 時間外労働月20時間程度		
伊方スポーツセンター (伊方サービス株式会社)	伊方町湊浦 803-1	スポーツセンター従業員 ①管理業務員 設備管理、来客対応、受付、プール監視、等 ②係員 清掃、受付、プール監視 等	①管理業務員 日給:8,296円 (月平均:174,216円) ②係員 日給:7,200円 (月平均:151,200円) ※別途、通勤費 ※賞与あり (前年度実績:200,000円) 雇用保険、労災保険、厚生年金、 健康保険	時間労働あり ①管理業務員 8:00~21:30のうち8時間のシフト制 ②係員 8:00~21:00のうち8時間のシフト制	週休2日制 (シフト制)	伊方スポーツセンター (伊方サービス株式会社) 電話番号 0894-38-1100 または38-0776
三崎ウィンド・パワー株式会社	伊方町松 4262番地2	風力発電設備の 運転保守業務員 (1名)	雇用期間の定めなし 賃金:応相談 健康保険、厚生年金保険、労働者災害補償保険、雇用保険、 介護保険(但し、40歳以上のみ)	8:30~17:30 時間外労働あり (月平均15時間程度)	土・日・祝・その他(12月29・30・31日、1月2・3日)、有給休暇あり	haishima-g@marubeni.com 電話番号 03-3282-7726

「広報いかた」において無料の求人情報を毎月掲載します。希望する事業者は、町ホームページの申込フォームでお申し込みください。

申締切 10月1日(11月号掲載)

※掲載内容の変更・停止がある場合は、メールまたは電話にて、締切までに毎月必ずご連絡下さい。

ご連絡がない場合は、継続して掲載します。

「町内の求人情報を掲載します」

求人情報申し込み
QRコード



募集・お知らせ

愛媛労働局のお知らせ

内 10月31日(木)は、労働保険(労災保険・雇用保険)料の第2期分の納付期限となっております。

対象となる事業主の皆様には、10月16日頃に納付書をお届けしますので、最寄りの金融機関にて納付をお願いします。

御不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

問 松山市若草町4-3

愛媛労働局保険徴収室
089-93515202

新居浜産業技術専門学校 令和7年度入校生募集開始

▼コース

「機械・保全・電気技術者(10名)」

「2級自動車整備士(15名)」

「溶接・金属加工技術者(15名)の養成。

高卒以上対象。2年間課程。」

▼前期受付期間

9月24日～10月18日

▼前期試験日

10月25日(金曜日)

¥選考料 2,200円

授業料 9,900円等

問 0897-4314123

就職氷河期世代対象「求職者向けセミナー(対面+オンライン)」のご案内

時 10月24日(木) 13時30分～15時30分

(受付開始 13時～)

*ZOOMによるオンライン配信でも参加いただけます。

所 宇和島市学習交流センター

(バファイオウわじま) 多目的室

愛媛県宇和島市鶴島町8番3号

内 「よりよい職業生活のための

ライフプラン・キャリアプラン

詳細は「えひめ就職氷河期応援サイト」に掲載いたします。

対 愛媛県内の企業への就職を希望する就職氷河期世代(概ね35歳～56歳)の方

定 会場参加先着20名

申 10月23日(水) 17時まで

▼参加無料・服装自由

問 愛媛就職氷河期世代活躍支援事務局
(愛媛労働局委託事業)

(受託企業)

株式会社 東京リーガルマインド松山支社

TEL 089-9611333

メール mty@lec.co.jp

えひめ就職氷河期
世代応援サイト



「愛媛県エイズ予防週間」のお知らせ

内 12月1日～7日は「愛媛県エイズ予防週間」です。

八幡浜保健所では、無料・匿名でエイズ検査を実施します。予約は不要ですので、直接お越しください。

時 12月2日(月) 14時～16時30分

八幡浜保健所

(南予地方局八幡浜支局1階)

▼受付方法

無料・匿名・予約不要

▼電話相談

0894-224111(内線313)

*エイズ検査は、陰性の場合、当日30分程度で結果が出ます。

*エイズ検査・相談は、毎週月曜日(祝日除く)10時～11時にも予約制で行っていますので、ご利用ください。

問 八幡浜保健所 感染症対策係

TEL 0894-224111(内線313)

FAX 0894-2210631

耐震工事に伴う愛媛県立図書館の一時閉館について

内 愛媛県立図書館は、耐震工事のため11月1日(金)から一時閉館します(令和8年8月頃まで)。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、令和7年2月から、アイテムえひめに仮設図書館をオープンする予定です。詳細は県立図書館HPをご覧ください。

問 愛媛県立図書館(松山市堀之内)

TEL 089-9411441

FAX 089-9411454

気軽にスポーツ！健康チャレンジ

※開催期間 2024年9月～2024年12月

スマホやスマートバンド(スマートウォッチ)でスポーツ記録やウォーキング記録をとって応募しよう！

参加方法

①または②の条件をスマートバンドやスマートフォンで記録

マスターコース

1か月間に下記0②の指定条件を4回達成

1つは最低20分(4000歩)以上、2つは最低10分(4000歩)以上

1回あたり10,000歩
1回あたり300kcalを消費

毎月10食さまにプレゼント！
選べる豪華の贈り物

チャレンジコース

WEBページのフォームから応募

1回あたり8,000歩
1回あたり100kcalを消費

毎月5食さまにプレゼント！
クオカード2,000円分

DigSports を県内各所で開催中

イベント申込サイト
イベントの開催情報
お問い合わせ

気軽にスポーツ！
健康チャレンジ
公式サイト



ホームページ



10月 暮らしのカレンダー

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	人権の日
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	
16	水	郡小学校陸上運動記録会(瀬戸中学校グラウンド)

17	木	給食サービス事業(三崎地区)
18	金	給食サービス事業(町見地区)
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	夜間納税相談日(要予約) (本庁町民課税務係 17:30~19:30) ※1 マイナンバーカード交付等平日延長窓口(要予約) (本庁町民課住民生活係 17:30~19:30) ※1 給食サービス事業(瀬戸地区)
23	水	第194回 佐田岬半島の自然スライド上映会 (佐田岬半島ミュージアム 19:00~)
24	木	
25	金	給食サービス事業(伊方地区)
26	土	
27	日	伊方・瀬戸・三崎中学校文化祭 瀬戸地域芸能文化祭(瀬戸町民センター) 三崎地域文化祭 休日納税相談日(要予約) (本庁町民課税務係 8:30~12:00) ※1 マイナンバーカード交付等休日窓口(要予約) (本庁町民課住民生活係 9:00~16:30) ※1
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

※1 開設は本庁のみです。開設日の3日前(土日祝日を除く)までに電話でご予約ください。
納税相談予約 → TEL 38-2650 マイナンバーカード交付等予約 → TEL 38-2653

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。

請求手続き

①新たに年金生活者支援給付金を受給できる方

受給対象者には、日本年金機構より9月初旬頃から、請求可能な旨のお知らせが送付されています。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に必要事項を記入し提出してください。

②「老齢」「障害」「遺族」年金を受給し始める方

年金の請求手続きと併せて年金事務所または伊方町役場で請求手続きをしてください。

*支給要件がありますので詳細はお問い合わせいただくか、日本年金機構のHPをご確認ください。

年金生活者支援給付金
QRコードはこちら▶



問 給付金専用ダイヤル TEL 0570-05-4092
(ナビダイヤル)

町民課 住民生活係 TEL 38-2653

宇和島年金事務所 出張相談

時 10/9(水)・10/23(水) 10:00～15:30

所 八幡浜商工会議所

申 宇和島年金事務所 TEL 0895-22-5569 ※要予約

10月 暮らしの相談事業開催日

3(木)	心配ごと相談 伊方町民会館	13:00～15:30
10(木)	特設人権相談 三崎支所	13:30～16:00
	行政相談所 瀬戸町民センター	13:30～16:00
15(火)	消費生活相談 役場 1 階相談室	9:00～16:30
16(水)	当番司法書士事務所 三崎支所	13:30～16:00
17(木)	行政相談所 町見公民館	13:00～15:00
	心配ごと相談 町見公民館	13:00～15:30
18(金)	心配ごとと法律相談 三崎保健福祉センター	14:00～17:00
	心配ごと相談 三崎保健福祉センター	9:00～11:30
21(月)	行政相談所 三崎支所	13:30～16:00

※心配ごとと法律相談は【予約制】です。相談を希望される方は、相談日の前日までに社会福祉協議会本所 (TEL 38-2360) へ予約をお願いします。
ものわすれ相談、各種保健事業については、健康ひろばでご確認ください。

伊方町クリーン情報

～生ごみ処理機補助金と

ボカシ材料支給のご案内～

問 本庁町民課 環境政策係 TEL 38-2653
瀬戸支所 地域住民係 TEL 52-0111
三崎支所 地域住民係 TEL 54-1111

伊方町では、生ごみの排出量抑制を図るために2つの事業を行っています。申請数が少ない場合、今年度で事業終了の可能性がありますので気になる方はお早めにご利用ください。

①生ごみ処理容器等設置補助事業

上記の処理容器等を購入された方に補助金を出しています。負担がほぼ半額で済む（補助上限あり）ののでとてもお得ですね。しかもごみの量が減ればごみ袋代も節約できます！

②ぼかし材料の支給

町内の団体やグループを対象に、ぼかし原材料の支給を行っています。生ごみが、ぼかし肥料へと生まれ変わります。「ぼかし」をみんなで作ってみたい！という方や興味のある方はご連絡ください。

時とき 所ところ 内内容 対対象 定定員 ￥金額 申申し込み 問問い合わせ HPホームページ



『差別をなくすためにどうすべきか考える』

新川会館 主査 小泉 翔生

隣保館の職員となり、まだ日は浅いのですが、人権啓発活動に携わる者として、差別をなくすにはどうすべきか考えてみました。人種、国籍、性別、職業、被差別部落等々、多種多様な差別があります。なぜ人は差別をするのか、なぜ差別がなくならないのか、それは、人は皆、心に弱さを抱えているからだと思っています。

自分の人生に絶望している人は、前を向いて頑張ろうと思うことはとても難しいと思います。逆に、どんなにづらい状況でも、追い詰められた状況でも、どうかしてやろうと思える人は、とても強い人だと思っています。絶望とは、希望を全く失うことです。たとえば、経済的に余裕がない、忙しくて時間に余裕がない、学校でひどいじめにあっている、職場でパワハラを受けている等、絶望する理由はいろいろあると思います。差別をする人は、自分の心に余裕がないから、下だと思える人や、妬ましいと思える人を見つけて悪口を言ったり、攻撃したりして、自分の心を満たそうとするのだと思います。しかし、それでは相手を傷つけるだけでなく、自分の心を満たすこともできません。

私も、いろいろ嫌なことが重なって絶望しかけた時期がありました。その時は、現実から逃げたいと思うばかり

でした。

しかし、ある時こう考えるようになりました。自分はこんなところで終わらない。可能性が1%しかなくても、自分の正しいと思える道を進もう。99%が悪い結果だったとしても覚悟を決めて全力でやってみよう。そう考えるようになると、自然と前向きな気持ちになりました。そんな考え方にさせてくれたのは、家族や友人、職場の方々でした。さらに、自分の趣味なども含めたトータルで、今の自分があるのだと思います。それでも結局は、最終的に前を向けるか、変われるかどうかは、自分自身だと思います。そして、差別する心をなくすことができるのも、自分自身です。

私自身も恥ずかしながら、偏見の意識が完全になくなったとは言いきれません。人から理不尽なことで怒られたり、陰で悪口を言われていることが分かったりしたときは、その人に対して腹が立つし、関わりたくないと思ったりもします。それでも、自分の心の弱さと向き合いながら、生きていくことが大切なのだと思います。

現実から逃げないで、人と関わりを持ち、協力しあい、助け合うことができた時に、本当の意味で、自分の心が満たされるのだと思います。

俳句

あみだ句会

摘果する大玉小玉蟬の声

松本 光子

尺玉のはじけし感動海に散る

宮部 タミエ

海からの夏霧浦を真つ白に

玉里 宏子

ハマカンゾウ沈む夕日と同じ色

平尾 由賀

猛暑の日エゾシカ会いに吾子と我

中村 まゆみ

夏草が我れも我れもと背伸びする

濱田 貞江

鉄柵にぶらさがりなるカボチャ群

宮本真知子

行水を浴びて至福の昼寝かな

西谷 玲子

とりあえず走りに行こう夏の夕

遠藤 美緒

梅雨さなか飲む点滴でがんばるぞ

山畑とみ子

磯笛や眼下二艘の伝馬船

木村 勲

防風林空中南京美味しそう

濱田 啓二

ながせ雨しずかにふるや泊り佐田

梶谷 栄一

夏蝶がペットボトルの結露のむ

高月 仁

広報 文芸

町見野の花句会

空蟬や廃屋朽ちてゆくばかり

岩井ふみえ

秋めくや浜風少し心地よし

井上 敦子

老夫婦人込みさけて遠花火

得能 作彦

思い出の野山歩みて秋うらら

得能 嘉昭

日焼けの手職業欄は農と記す

西山美津子





佐田岬半島ミュージアムだより



★10月以降のサダミュージアムイベント情報★

- ～10月14日(月・祝) 企画展「佐田岬半島の野鳥たち」 入場無料(常設展見学は有料です)
- 10月17日(木) 18:00～20:30 「秋の星空観察会」
定員:20名(先着・要予約)、講師:石口孝治さん(三崎高校公営塾講師)、参加無料
- 10月19日(土) 8:00～13:00 「ヒヨドリのわたり観察会」 場所:佐田岬灯台
※申込不要、途中参加・退出可、雨天中止。歩きやすい靴でお越しください。
- 10月23日(水) 19:00～20:30 第194回佐田岬半島の自然スライド上映会
「半島の大型動物あれこれ」 場所:佐田岬半島ミュージアム
- 10月26日(土)～12月15日(日) 企画展「海との約束」

10月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

… 休館日 … 資料整理日(休館日) … イベント

資料の燻蒸(くんじょう)作業を実施しました

8月25日～27日、佐田岬半島ミュージアムでは収蔵資料の燻蒸作業を行いました。博物館には古文書や民具、植物標本など様々な種類の資料があります。「燻蒸」とはこのように大切な資料が虫に食べられたり、カビで傷んだりしないように、薬剤のガスを使用して資料についた虫や虫の卵、カビを駆除する作業です。



利用案内

- 開館時間 9:30～17:00
- 入館料 一般300円/団体・高校生・65歳以上200円
中学生以下無料
- 休館日 月曜日(祝日の翌平日)、年末年始、資料整理日ほか
- 電話番号 0894-21-3400

写真1



長時間水中にいても暖かく感じ、スウェットを着用したの、テングサを取るときは、長時間水

ふんどしで潜っていた頃は、体が冷えるため長時間潜ることはできず、船から上がると焚火にあたって冷えた身体を温めていました。しかし、ウエットスーツは保温性に非常に優れ、ふんどしに比べて体が冷えにくいため長時間の潜水を可能しました。正野地区では、菊池シヨウサクさんを介して集団でウエットスーツを購入したといわれています。正野地区の渡辺一さん(昭和19年生)が初めてウエットスーツを着用したのは、テングサを取るときは、長時間水

「海士の道具1」
佐田岬民俗ノート
233
体一つで20m近く潜ってアワビやサザエなどを獲る素潜り漁士―海士(あまし)。今も三崎地域で活躍しています。ウエットスーツを着用し始めたのは昭和30年代後半から50年代にかけて、とそこまで古い話ではありません。それ以前はふんどし一つで潜っていました。ウエットスーツはその見た目から串地区では「ダッコチャン」や「クロフク」などと呼ばれました。

取材協力/渡辺一さん(正野)、阿部勇二さん、阿部定さん(串)
ことができたそうです。また、現在はウエットスーツの浮力をなくすために腰におもりを付けますが(写真1)、かつては砂袋をおもり替わりにして腰に巻付けていました。浅いところもサザエやアワビが多かった時代はふんどしで潜れる場所でも十分な漁獲がありました。ウエットスーツや足ひれを導入したことも相まって海士の漁場も次第に深いところへ移動していきまし。漁法は大きくは変わっていませんが、身につける道具は少しずつ進化してきています。ウエットスーツの他に海中ライトやメガネも海士の潜り方に変化をもたらしました。次回ご紹介いたします。



写真2 ヒジキを採る海士

三崎高校だより



8月19日(月)、第2学期始業式を迎えました。夏休み中、寄宿舎生は県内や県外の各地に帰省していましたが、少し早めの2学期、みんな元気に帰ってきていました。

* A.L.T着任 大谷翔平マットレス当選！

8月19日(月)、他校より早い2学期がスタート。本校にもA.L.Tの先生が着任しました。ティーガン・ブラウン先生です。この一年を楽しみにしていたという先生からは、「Please chat with me!」とメッセージをいただきました。来日以来スムーズに地域に溶け込み、行事に積極的に参加するなど精力的に活動しています。地域の皆様、今後ともよろしく願っています。

また、うれしいニュースは続き、あのメジャーリーガーの大谷翔平選手からエアーマットが届きました。「大きな夢を見よう！プロジェクト」に応募した結果、県内の高校で唯一、見事当選しました。始業式の後に行ったエアーマット贈呈式は取材され、テレビ愛媛で紹介されました。



* 令和6年度三崎高校体育祭

9月1日(日)、令和6年度三崎高校体育祭を無事行うことができました。ノロノロ台風10号の影響で、当日の直前まで雨が降り、開催日がなかなか確定できず、地域の皆様にはご心配をおかけいたしました。開催日決定後には地域放送にてお知らせし、多くの皆様にご来校いただきました。熱中症対策等のため半日開催といたしました。当日は晴天ながらも風があり、絶好の体育祭日和となりました。県内外からも保護者の方や卒業生にお越しいただき、生徒も満面の笑みで活動していました。今年のテーマは「輝く誰よりも輝く三崎の一番星」です。競技・応援・ダンス・看板作成：今年も白熱した体育祭となりました。一人一人の笑顔が三崎の一番星となったのではないのでしょうか。

全校生徒は155名となり、年々活気が増してきている三崎高校。これからも様々な行事に積極的に取り組み、様々な経験を積み上げていきたいと思っています。「みさこう 最高さあ行こう！―最西端から最先端へ―」を合言葉として、今後とも生徒、教職員全員で取り組んでまいります。



伊方 スポーツセンターだより

大人気!

バレトンスクール

無料体験OK!
初めてでも大丈夫!

時 毎週土曜日 19:30~20:20
9月28日・10月5日・12日・19日(7期)

所 伊方スポーツセンター3階会議室

対 健康な方

¥ 3,360円(1期4回) 4回コース
1,000円/1回コース

ヨガ、フィットネスをパートに分けて音楽に合わせて体を動かします。有酸素運動、体幹トレーニングの効果があり、脂肪燃焼、姿勢改善の効果が期待できます。楽しくワイワイレッスンをしています。皆さんもぜひご参加ください!



マンスリースイミング教室

時 9月26日・10月3日・10日・17日 毎週木曜日
14:30~15:15

所 伊方スポーツセンタープール

対 健康な方

¥ 3,360円
(1期4回) 4回コース

一週間ごとにテーマを変えて、4泳法の習得を目指します。4泳法を泳ぎたい方、もっと上達したい方、水泳に興味がある方お待ちしております。



10月スポセン休館日のお知らせ

○休館 7日(月)・15日(火)・21日(月)・28日(月)
以上お間違えのないようお願いいたします。

なお、詳しいお問い合わせは下記にご連絡ください。

申問 伊方スポーツセンター ☎ 38-1100
☎ 38-0776

地域とともにある瀬戸中学校 ～運動会「瀬戸音頭」の復活～

9月7日（土）、瀬戸中学校秋季運動会を行い、5年ぶりに「瀬戸音頭」をプログラムに復活させました。しかし、運動会前に踊ってみると記憶があやふやではっきりしない部分があり、地域の日本舞踊の先生にお願いしたところ、当日すぐに体育館で指導していただきました。とても親身になって教えていただき、生徒、教職員ともにあっという間に上達しました。踊りの途中、胸の前で手を打つ動きがあり、そのリズムが少し違っているとの指摘を先生から受けました。小さなことかもしれませんが、そこには、若い人たちにできるだけ正しく伝統を受け継いでほしいという思いを感じました。そして運動会当日、久しぶりの「瀬戸音頭」にどれくらいの方が参加



していただけるか少し心配しましたが、なんと約50名の保護者、地域の方々に御参加いただき、運動場いっぱいの輪が出来上がりました。その光景を見て、改めて瀬戸地域のつながりの強さ、温かさを実感し、感動しました。御指導いただいた先生、一緒に踊っていただ

いた皆様、本当にありがとうございました。

来る10月27日（日）には、昨年度に引き続き瀬戸町民センターにて、瀬戸地区公民館と瀬戸中学校の共同開催による文化祭を行います。昨年度は地域の皆様から「中学生がいて盛り上がった」「中学生の元気が伝わった」などのありがたい言葉をたくさんいただきました。今年度も地域の皆様に喜んでいただける文化祭を目指します。是非御来場ください。



教育Newsでは、伊方町教育委員会の取組や情報、各学校の紹介や教育関係行事等をお知らせします。



The Strawberry Schooner



ジョンソン
アンドリュー・ブレイディ

ジャックと悪魔、そして蕪。

10月になると、私の好きな祝日が出てきます。それは、ハロウィーンです。鮮やかなオレンジ色のカボチャをくり抜いて作る「ジャック・オー・ランタン」も大好きです。

さて、みなさんは、この「ジャック・オー・ランタン」の原型はカボチャではなく、カブ（蕪）から作られていたことをご存知でしょうか？なぜかって？それは、次のような不気味なハロウィーンのお話に由来しています。どうぞお聞きください。

それは、遥か昔のアイランドの民話から始まります。そこにジャックという名の若い男がいました。ある時、酔っぱらいのジャックはパブからの帰り道、道に迷ってしまいました。街をさまよっているうちに、気がつくと悪魔に追われていました。頭の回転の速いジャックは、悪魔をだまして木に登らせ、幹に十字架の印を刻みました。悪魔は神聖な印を越えることができず、木から降りられなくなりました。狡賢いジャッ

クは、自分が地獄に行かなくてよいという保証と引き換えに、悪魔に自由を与えました。地獄に行く恐怖から解放されたジャックは、放蕩と怠惰の限りを尽くしました。やがてジャックがこの世を去る時、悪魔は約束を守り、地獄に落ちるのを防ぎました。しかし、罪人が天国に入ることを許さない神様が、ジャックの天国入りを拒みました。来世への入場を禁じられたジャックは、どこへ行くこともできず、さまよううちに、妙な寒さに襲われていました。それを見た悪魔は、気まぐれな憐憫の情に駆られ、ジャックに一本の燐の石炭を投げつけました。ジャックはカブをくりぬいてその中に石炭を入れ暖を取りました。そして、ジャックはそのランタンを片手に大地をさまよい続け、今日に至るまで休む場所を必死に探しているというお話です。

今年のハロウィーンには、私たちが彫ったランタンを眺め、その幽玄な温もりに触れるためにジャックが訪ねてくるかもしれませんよ。



防災・減災について考える

～ 第17回伊方町PTA研究大会から ～

8月24日(土)、伊方町民会館において、第17回伊方町PTA研究大会を開催しました。小中学校PTA会員（保護者・教職員）、来賓（町長・教育委員）など約130名が参加し、「子どもたちの生きる力を育てる」を研究主題に実施しました。

この研究大会は、西宇和郡PTA研究大会や旧町のPTA研究大会を受け継いでおり、新しい伊方町になってから17回を数えています。残念ながらコロナ禍の中では開催できませんでしたが、昨年度から再開されました。

本年度は、1月の能登半島地震を受けて、同じ半島地域に住む者として「家庭や学校から、防災・減災意識を高めよう」というテーマで取り組みました。伊方町総務課半島防災対策監の畑中保人さんに、「家庭での防災」という内容で講話をしていただきました。伊方町の防災対策の現状について、避難場所や備蓄状況、伊方町の行っている防災・減災対策などについての説明がありました。また、家庭での防災や減災対策についての重要性のお話や、具体的なアドバイスがありました。知らなかった情報もあり、すぐに役立つ内容が多く参考になりました。

その後、淡路島にある北淡震災記念公園の総支配人、米山正幸さんに、「野島断層からのメッセージ」の演題で講演していただきました。阪神・淡路大震災の時、その震源地北淡町で被災した体験を、語り部として熱く話されました。当時の北淡町の様子や自らの消防団員としての体験などは、想像を超えたものでした。そのときの教訓として、

- ① 隣近所とのコミュニケーションの大切さ
- ② 防災・減災意識の重要さ（備え、訓練、命をどうやって守るか）
- ③ 家屋の耐震、住民への情報伝達方法の確立、災害に強いまちづくり
- ④ 災害後の心のケアの重要性

について、強く述べられました。特に、普段からの地域のコミュニケーションは大切で、最も役立ったのが地域を知る消防団や地域組織であったということでした。また、普段から自分の地域のことや、暮らしている人々のことを知っておくのがとても重要であるということでした。体験から得た米山さんの教訓は、心に響きました。

8月の日向灘地震を受けての、初めての「南海トラフ地震臨時情報発表」もあり、よりタイムリーな講演でした。研修会終了後のアンケートでは、「内容が今の状況にあっていて大変役立った」「もっと多くの人に聞かせたい」「家族と、防災・減災について話し合う」という意見が多くありました。

日本は災害のリスクが高い国です。それに備えることは大切です。そして、対策に終わりはありません。いつ起こるか分からない災害ですが、出来るだけの準備をして万が一に備えていきたいと思います。

保護者と教職員、教育委員会なども加わり、防災や減災に対する意識を高め、思いを共有することができた有意義な会となりました。



開会行事



講演



講話 家庭での防災

初めての お誕生日



中之浜 菊池 かのちゃん

毎日幸せをありがとう♡
これからも笑顔いっぱいいてね!大好きだよ♡
之成パパ・紗季ママ



子育てNaviでは、子育てに関する情報や行事をお知らせします。



中央保健センター10月の行事

☎ 中央保健センター TEL38-1811

名称	開催日	時間	場所	対象
のびのび子育て相談	16日(水)	10時00分～	中央保健センター	全町
3歳児健診	29日(火)	13時00分～	中央保健センター	全町
5歳児健診	31日(木)	13時00分～	町民会館	伊方地域

スマイルルーム10月の行事

☎ 月曜日・金曜日 9時30分～12時30分
火・水・木曜日 9時30分～15時00分

☎ 保健福祉課 こども・子育て政策係
TEL38-0217

名称	開催日	内容
育児相談	4日(金)	☎ 10:30～11:30 ☎ 児遊館 ちょっとした困り事や心配な事を相談できます。身長・体重の測定もできます。
リサイクル	4日(金)	☎ 10:00～12:00 ☎ 児遊館 掘り出し物を見つけに来てください。
出張スマイル (三崎)	7日(月)	☎ 10:00～12:00 ☎ 三崎保健センター 2階和室 妊娠中の方や子育てについて相談のある保護者の方も参加可能です。
ベビーマッサージ・ ベビーヨガ	17日(木)	☎ 10:00～12:00 ☎ 児遊館 【講師】窪田 実香先生 ※予約が必要です。
誕生会	25日(金)	☎ 10:30～ ☎ 児遊館 10月生まれのお友達のお祝いをみんなでします。 お祝いしてほしい10月生まれのお友達は3日前までに 予約をお願いします。

※スマイルルームからのお知らせ
出張スマイルの日も児遊館のスマイルルームは開所しています。各イベントのネット予約が出来ます!詳しくはホームページへ☆

《10月の小児科初期救急診療当番医》

日	医療機関および担当医師名	所在地	電話番号
6	おおむら小児科 大 村 勉	内子町城廻	0893-44-7117
13	八幡浜一次救急休日・夜間診療所(愛大) 愛媛大学医学部	八幡浜市大平	0894-24-1199
14(月)	おおくぼこどもクリニック 大 久 保 一 宏	大洲市徳森	0893-57-9366
20	みかんこどもクリニック 廣 井 一 浩	八幡浜市白浜通	0894-20-8800
27	守口小児科 守 口 潤	八幡浜市産業通	0894-24-7770

☎ 診療時間 午前9時から午後5時迄 おおむら小児科・おおくぼこどもクリニック
診療時間 午前9時から午後6時迄 みかんこどもクリニック・守口小児科・八幡浜一次救急休日・夜間診療所

小児科初期救急診療当番医では外科治療は対応しておりません。

ケガの場合は、当日の外科系の当番医または救急病院をご利用ください。

新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染状況によっては混雑が予想され、患者数等により受診対応できない場合があります。

☎ とき ☎ 所 ところ ☎ 内容 ☎ 対象 ☎ 定員 ☎ 金額 ☎ 申し込み ☎ 問い合わせ ☎ HP ホームページ

『10月は「臓器移植普及推進月間」です』

臓器移植は、病気などで臓器の機能が著しく低下したり、機能を失うなど重い障害のある方にとっての根本的治療法のひとつです。そしてそれは、善意による臓器提供により、はじめて成り立つ医療です。移植を希望している全国14,000人に対し、1年間に移植を受けられる人の割合は「3%」で、その機会が非常に少ない状況です。

そのため、毎年10月は「臓器移植普及推進月間」として、臓器移植の一層の定着・推進を図るため、全国で広く臓器移植の現状を周知するとともに、移植医療に対する理解と協力を目的に普及啓発が行われています。

また、毎年10月16日は、家族や大切な人と「移植」や「いのち」をテーマとして話し合い、お互いの臓器提供に関する意思を確認する記念日として、「グリーンリボンデー」が設けられています。

臓器移植の意思表示をする方法として、「臓器提供意思表示カード」があります。県や市町の窓口（伊方町は中央保健センター）、県内の医療機関や金融機関等に設置してありますので、ご自由にお取りください。運転免許証や健康保険証の裏面に意思表示欄が設けられている場合もありますので、ご確認ください。

これを機会に家族や大切な人と「いのち」や「臓器移植」について話し合い、NOを含め、臓器提供の意思表示をお願いします。

健康ひろば

健康ひろばでは、健康に関する情報や行事をお知らせします。

10月は「骨髄バンク推進月間」です！

「骨髄液や抹消血管細胞の提供（骨髄移植）」というあなたの善意が、白血病や重症再生不良性貧血などの血液難病患者さんの命を救います。

18歳から54歳までの健康な方の登録をお願いします。

◎骨髄バンク登録窓口

八幡浜保健所企画課医療対策係
八幡浜市北浜1-3-37
TEL 0894-22-4111

※毎週月曜日の受付です。
事前に予約をお願いします。

10月17日～23日は、「薬と健康の週間」です！

かかりつけ薬剤師・薬局をご存知ですか？

かかりつけ薬剤師・薬局において薬の情報等を一元化・継続的に把握することで、患者が複数の医療機関・診療科を受診している場合でも、処方された薬の重複防止や相互作用の確認のほか、薬の副作用や期待される効果について継続的な確認をすることができます。

また、令和6年度4月にリニューアルした「えひめ医療情報ネット」では、薬局それぞれの特徴について知ることができます。次のような特徴を参考に、かかりつけ薬局を選びましょう。

- 健康サポート薬局**：地域住民による主体的な健康の維持・増進を積極的に支援する薬局
- 地域連携薬局**：入退院時の医療機関等との情報連携や、在宅医療等に地域の薬局と連携しながら、一元的・継続的に対応できるかかりつけ機能が充実した薬局
- 専門医療機関連携薬局**：がん等の専門的な薬学管理に関係機関と連携して対応できる、高度薬学管理機能を持つ薬局

その他、お薬に関するお問い合わせは、愛媛県保健福祉部健康衛生局薬務衛生課薬事係（TEL 089-912-2391）、または（一社）愛媛県薬剤師会（TEL 089-941-4165、URL: <http://www.yakuehime.jp/>）までどうぞ。



日曜健診のお知らせ！

下記の日程で日曜健診を実施します。日曜健診の受診には、事前に申し込みが必要です。

申し込みをされていない方で、健診を希望される方は、下記締切日までに中央保健センター（TEL 0894-38-1811）へお申し込みください。なお、検診項目によっては、受診人数に限りがあるため、申し込み多数の場合、お断りすることがありますので、ご了承ください。

時 10月27日(日) 8:30～10:30

所 伊方町民会館

対 全地区

申 10月18日(金)締切

※お車でお越しの方は、
役場駐車場をご利用下さい。

※なお、この他に三崎保健福祉センター（11月24日）にて今年度最後の日曜健診を実施します。

■予約可能な検診項目

- 特定健診・健康診査 ●肝炎ウイルス検診 ●結核・肺がん(DES・CT)検診
- 胃がん検診 ●大腸がん検診 ●前立腺がん検診
- 乳がん検診：マンモグラフィー(40歳以上)・乳房超音波検診(39歳以下)
- 子宮がん検診：頸がん検診(20歳以上)・HPV検査(20～69歳)
- 骨粗しょう症検診

愛媛県麻薬・覚醒剤乱用防止運動について

麻薬、覚醒剤等薬物の乱用は、個人の問題にとどまらず各種の犯罪の誘因など公共の福祉に計り知れない危害をもたらします。県では、麻薬・覚醒剤等の乱用による危害を広く県民に周知し、県民一人一人の認識を高めることにより、麻薬・覚醒剤等の乱用根絶を図ることを目的として、例年、10月1日から11月30日の間、麻薬・覚醒剤乱用防止運動を実施しています。県では、保健所等に相談窓口を設置し、相談や質問に応じていますので、ご利用ください。

◎薬物相談窓口

施設名	曜日	時間	電話番号
八幡浜保健所	月曜日	13:00～15:00	0894-22-4111 (内線278)
愛媛県心と体の健康センター (電話相談)	月～金	8:30～17:15	089-911-3880

◎危険ドラッグ相談窓口

施設名	曜日	時間	電話番号
八幡浜保健所	月～金	8:30～17:15	0894-22-4111 (内線278)
愛媛県庁薬務衛生課	月～金	8:30～17:15	089-912-2393

保健センター10月の行事

問申 中央保健センター
TEL38-1811

名称	開催日	時間	場所	対象
心の健康相談	9日(水)	14時00分～15時00分	瀬戸町民センター	全町
食育講座	15日(火)	17時30分～19時30分	二名津分館	三崎地域
日曜健診	27日(日)	8時30分～10時30分	伊方町民会館	全町

地域包括支援センター10月の行事

問申 地域包括支援センター
TEL38-2652・FAX38-0372

名称	開催日	時間	場所	内容
みかんカフェ	3日(水)	13時30分～15時30分	中央保健センター	レクリエーション等を楽しみながら交流する集いです。専門のスタッフもあり認知症や物忘れ等に関する相談にも対応します。 ※どなたでも参加できます。
	17日(水)		三崎支所	
ものわすれ相談窓口	3日(水)	13時30分～15時30分	中央保健センター	認知症地域支援推進員が認知症に関する悩みについて一緒に考えます。 事前の予約をおすすめします。
	10日(水)	9時30分～11時30分	瀬戸支所	
	17日(水)	13時30分～15時30分	三崎支所	
介護予防教室	10日(水)	13時30分～15時	町見公民館	健康運動実践指導者を講師とし、身体を動かしながら、介護予防について取り組んでいく教室です。当日の参加もできます。
	24日(水)		三崎支所	

時とき 所ところ 内内容 対対象 定定員 ￥金額 申申し込み 問問い合わせ HPホームページ

図書館だより



10月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

○…おはなし会 □…休館日

利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日
午前9時30分～午後6時
- 休館日／毎週月曜日
(月曜日が祝日のときはその翌日も)
祝日、月末図書整理日、年末年始
蔵書点検日

※町見公民館・瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の予約受取・返却ができます。

新着図書

新しく購入した本は図書館ホームページからもご覧いただけます。

《一般書》

- 『鑑定』 山田 宗樹／著
- 『マザー』 乃南 アサ／作
- 『名探偵の有害性』 桜庭 一樹／著
- 『大きな玉ねぎの下で』 中村 航／著
- 『ここは今日も旅をする』 五木 寛之／著
- 『裁判員17人の声』 牧野 茂 [ほか]／編著
- 『あるある!田舎相続』 澤井 修司／著

ほか

《児童書》

- 『りょうこうにこう!』 五味 太郎／作
- 『かげとあそぼう』 むらかみ ひとみ／作
- 『こぐまのいばしょ』 ブリッタ・テッケントラップ／作
- 『名探偵コナン空想科学読本』 柳田 理科雄／著
- 『世界のふしぎは、きっと誰かの仕事でできている。』 田丸 雅智／著
- 『6年3組さらばです』 吉野 万理子／作

ほか

ピップスおはなし会のご案内 ～ 10月のおはなし会 ～

- 時 19日(土) 午後1時30分～
- 所 図書館 おはなしコーナー
- 対 どなたでも参加できます

※今年度から第3土曜日に変更になりました



電子図書館の新着図書

- 『悪玉伝』 朝井 まかて／著
- 『終活1年目の教科書』 黒田 尚子／著
- 『おいしい果樹の育て方』 三輪 正幸／著
- 『ねことねずみ』 いもと ようこ／文・絵
- 『ユニークれっしゃ』 小賀野 実／写真・文
- 『謎解きカフェの名探偵』 白川 小六／著

ほか

電子図書館ホームページ

<https://web.d-library.jp/ikata>



図書館長のススメ!

読者の皆さん、読書の秋ですね。「読書メーター」(無料)というサイトをご存じでしょうか。自己の読書記録は元より、他の登録者の読後感想から新作の紹介まで、色々参考になります。是非ご利用してみてくださいはいかがでしょうか。

今月の推奨本は宮部みゆき先生の「きたきた捕物帖」です。この作品は「私が生涯書き続けたい捕物帖」だと先生は語っておられます。それだけ思い入れがあるという事ですね。今まで手掛けたジャンルとしては推理小説、ファンタジー、ミステリーなど幅広く、かつ面白い、読み応えのある作品を多く出されています。最近は時代劇ドラマの新作はなかなか見る機会は無くなりましたが、時代小説は今でも人気があるようです。世知辛い世の中で「癒し」を求めているのかもしれないですね。

何となくのつから岡っ引きの千吉親分が亡くなってしまいます。これは親分を生かして展開するよりも死をきっかけにした方が面白いと考えたのでしょうか。その親分を軸に様々な

『きたきた捕物帖』 宮部 みゆき／著 (PHP研究所)

人が紐づいていくのですが…。

主人公「北一・通称きたさん」と「喜多次通称きたさん」。だから…「きたきた」なんですね。納得しました。きたさんこと「北一」は千吉の末の子分で親分の生業だった文庫(本や小間物を入れる箱)売りで生計を立てている。ある事件が起き、岡っ引きの見習いだった北一は解決するべく奮闘するのだが。そこで千吉親分の奥さん(松葉)がいろいろヒントを与えてくれます。それに加えて、北一に手柄を立てさせるべく、二人目の喜多次が助けてくれます。寡黙で取付き難い人間かと思っていましたが、ホントはすごい能力を持っていました。この二人の成長を見守っていきたいですね。

江戸時代の風景やその場の匂いを想像しながら読むのも楽しみの一つです。

果たして、この二人にはどんな未来が待っているのでしょうか。



伊方町地域おこし協力隊通信



夏休み無料 体験塾をやりました！

三崎高校公営塾担当

石口 考治

問 教育委員会事務局 学校教育係

TEL 38-2660



こんにちは。公営塾の石口です。「光陰矢のごとし」と言われていますが、その通りで、私の伊方町地域おこし協力隊として任期は、後半年となりました。兼ねてより計画していた小・中学生用の学習塾を三崎地区に作り、夏休み無料体験塾を実施しました。塾の名前は「みさきフロンティア塾」です。無料体験の案内を出し始めた当初は、塾に来てくれる小中学生は数人だろうと予想していましたが、実際には、小学生10名、中学生16名、高校生3名（オンライン指導2名含む）の計29名が参加してくれました。実に嬉しかったです。何より、この体験入塾をやってみて、私自身がたくさんの良い経験をさせてもらいました。来年度、正式な開塾への自信が付きました。また、冬休みに無料体験をしたいと思います。その時は、ぜひまた来て下さいね。



佐田岬半島ミュージアム 1周年(^ ^)

佐田岬半島ミュージアム担当

前田 美和

問 佐田岬半島ミュージアム

TEL 21-3400



学芸員の前田です。昨年8月5日に開館した佐田岬半島ミュージアムはこの夏開館1周年を迎えました。この1年の間に様々な展示やワークショップ・講座を開催し、町内外から多くの方にお越しいただきました。ありがとうございました。

春に開催した企画展「歌おう！岬の小学校」展は佐田岬半島の小学校の150年の歴史を紹介しました。中には涙を流しながら喜んで見てくださる方や何度も見に来てくださる方もいて、とてもうれしくなりました。

今後も様々な活動・イベントを予定しております！今後ともよろしくお願いいたします(^ ^)

伊方町地域おこし協力隊facebook

各隊員が日替わりで更新し、それぞれの活動やイベント情報などを発信しています。ぜひご覧になって隊員たちと交流を深めてみてください。





今月の

あの人この人

「音楽大好き みんなで」

伊方中ブラスバンド部



- 1 第72回全日本吹奏楽コンクールで金賞
(伊方中ブラスバンド部2・3年)
- 2 1～3年生で風の“Happiness”を演奏

伊方中学校ブラスバンド部は、7月29日に開催された、第72回全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会中学生B部門に出場し、見事金賞を受賞しました。B部門は20人以内の編成で演奏する部門です。ステージには2・3年生の選抜メンバーが上がり、「O Come All Ye Faithful」と「TRICK SHOT」の2曲を演奏しました。

顧問の尾崎先生は「音楽が好き、という気持ちで、練習に励んだ事が金賞に繋がったと思います。」と話していました。

それぞれ思いやきかけがあり、ブラスバンド部に集まった32人の部員たち。伊方中学校ブラスバンド部では、ジャズを中心に、クラシックやJ-POPなど、様々な楽曲に挑戦しています。

音楽の魅力やブラスバンド部について話を聞くと、中村太一さん（セクションリーダー）「笑顔で団結して練習できる、楽しい部活。」、中田湧大さん（部長）「音楽は、聞く人に色んな感情を与えられる事が魅力。」、穴戸心花さん（副部長）「音楽で人と人を繋げていると感じられる事が嬉しい。」とイキイキと話してくれました。



八西CATV放送日

10月1日(火) 18:30～

放送を見逃した方必見！

伊方町公式YouTube「佐田岬チャンネル」で
今までの「あの人この人」の動画が見れます！



伊方町の人の動き (令和6年8月末日現在)

増減事由は8月中

人口	7,841人	(-15人)
男	3,798人	(-3人)
女	4,043人	(-12人)
世帯	4,298世帯	(-10世帯)

出生	1人
死亡	17人
転入	12人
転出	12人

※転出予定者を含む



行政区別人口等の情報は、伊方町HP
「伊方町オープンデータ」で公開中

まごころ銀行

次の方から社会福祉協議会「まごころ銀行」へ善意のご寄附をいただきました。有意義に活用させていただきます。

・井上 幸子 様 (志津)



音声で伝える広報誌「声の広報」

伊方町の広報誌を音声で伝える広報誌「声の広報」を、毎月1日に伊方町公式YouTube「佐田岬チャンネル」で掲載しています。



伊方町公式SNS

伊方町のホットなニュースをSNSで発信中！
身近な出来事やお得な情報をお知らせします。

